

医学研究科倫理審査委員会議事要旨

日 時：平成 26 年 7 月 17 日(木) 午後 3 時 00 分～午後 4 時 40 分

場 所：医学部研究棟 非常勤講師控室

出 席：鈴木貞夫委員長、杉浦真弓副委員長、村上信五委員、新実彰男委員、齋藤伸治委員、
平岡翠委員、松永民秀委員、滝村雅人委員、薊隆文委員、金子義明委員

欠 席：青木康博委員、三島晃委員、河合篤男委員

1 持ち回り委員会等結果（報告）

委員長より別紙のとおり、平成 26 年度第 1 回倫理審査委員会以降に、持ち回り委員会等により承認された研究課題の報告がなされた。

2 審議案件

(1) 受付番号：990

研究課題名：膵胆道腫瘍発生および進展に関する、染色体・遺伝子異常およびエピジェネティクスの検討とその臨床的意義

申 請 者：消化器・代謝内科学 准教授 中沢 貴宏

①審査の概要

申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。
審査の結果、以下の点について指摘があった。

- ・申請書（様式 1）の 6 について、「開始」は承認日、「終了」は承認日から(5)年後とし、日付の記載は削除すること。
- ・申請書（様式 1）の 13 について、「②連結可能匿名化」のみとし、ただし書きとして極力連絡をとるがやむを得ず連絡取れないものは連結可能匿名化として扱う旨を記載すること。ご本人に連絡取れない場合もご家族の方にもなるべく連絡取るという旨も記載すること。
- ・申請書（様式 1）14 の(1)の④同意をとれない場合の連結匿名化について記載すること。

②結論

上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(2) 受付番号：999

研究課題名：筋強直性ジストロフィーの着床前診断に関する臨床研究

申 請 者：産婦人科学 教授 杉浦 真弓

①審査の概要

申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。
審査の結果、以下の点について指摘があった。

- ・対象が女性であることを明白に記載すること。

②結論

上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(3) 受付番号：978

研究課題名：ベスト病患者由来 iPS 細胞から分化させた培養網膜色素上皮細胞を用いた研究

申 請 者：視覚科学 教授 小椋 祐一郎

①審査の概要

申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。

審査の結果、以下の点について指摘があった。

- ・理研が求めている同意書のひな形に書いていることについては、沿った形で同意書に記載すること。
- ・行うことはすべて同意書に記載し、必要に応じて同意は多段階でとっていただいて、同意のとれたことのみ行うこと。

②結論

上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(4) 受付番号：979

研究課題名：加齢黄斑変性患者由来 iPS 細胞から分化させた培養網膜色素上皮細胞を用いた研究

申請者：視覚科学 教授 小椋 祐一郎

①審査の概要

申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。

審査の結果、以下の点について指摘があった。

- ・理研が求めている同意書のひな形に書いていることについては、沿った形で同意書に記載すること。
- ・行うことはすべて同意書に記載し、必要に応じて同意は多段階でとっていただいて、同意のとれたことのみ行うこと。

②結論

上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(5) 受付番号：994

研究課題名：びまん性糖尿病黄斑浮腫に対するインドシシアニングリーン蛍光眼底造影ガイド下網膜光凝固術の有用性の検討

申請者：視覚科学 教授 小椋 祐一郎

①審査の概要

申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。

審査の結果、以下の点について指摘があった。

- ・後ろ向き研究であっても研究を行う段階で申請すべきであった。
- ・今後気を付けるように注意。

②結論

本件は承認とする。

以上